

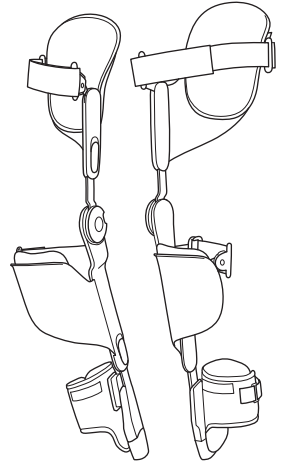
# 取扱説明書

品番 arFXS001

## 警告

- 本製品の使用者は、販売元によるレクチャーを必ず受けてください。
- 後方に体重をかけすぎないでください。
- 本製品に転倒を防止する機能はありません。
- 使用者ご自身でバランスをとる必要があります。
- 本製品は、立作業時の姿勢を支える目的としてご使用ください。
- 製品仕様を越えてのご使用はご遠慮ください。故障や事故の原因となります。
- 本製品は障害などにより通常の歩行が困難な方のご利用はできません。

archelis



## 安全に末永くご使用いただくために

弊社製品をお買い求めまたはレンタルいただき、ありがとうございます。ご使用前に本書をお読みの上、正しくお使いください。

### 安全上のご注意

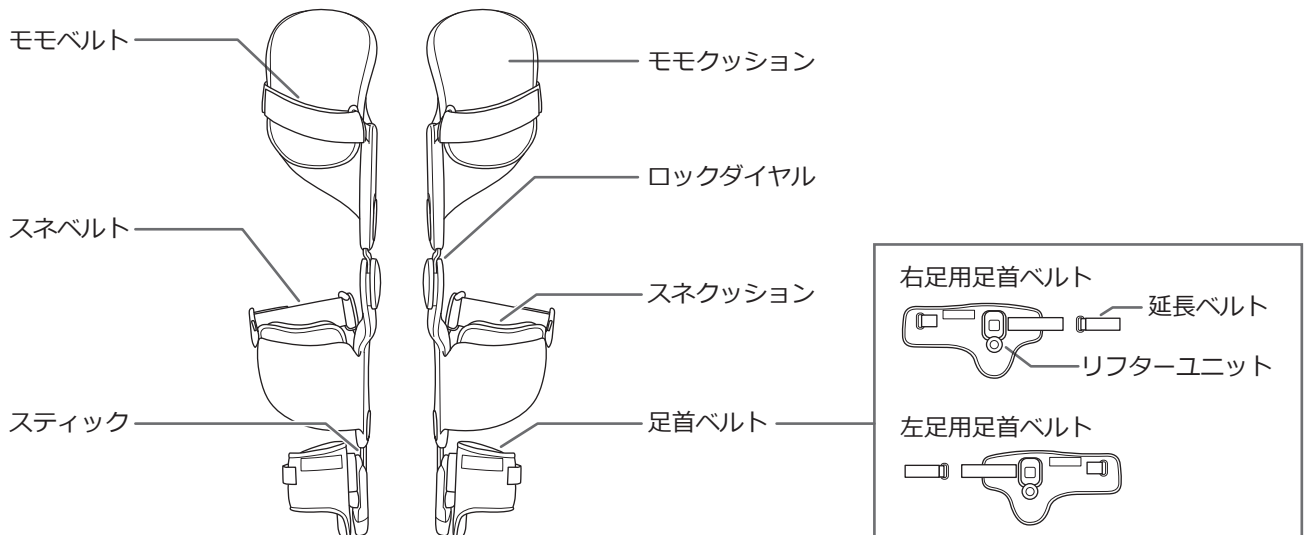
使用者や他の人への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。

- 装着に慣れるまでの期間は個人差があります。インストラクターの指示に従って、徐々に慣らしてください。
- レクチャーを受けていない方がご使用になる場合、レクチャーを受けた方から本書に沿って、正しい使用方法の説明を受け、ご使用ください。
- 装着の際、フレームで指を挟むおそれがありますのでお気をつけください。
- 連続して着用する場合は適宜体勢を変えてご使用ください。
- 長時間同じ体勢で使用すると、下肢が圧迫されることなどが懸念されます。
- 素足やかかとの高い履物、サイズの合っていない作業ズボンを着用しての使用はしないでください。
- 段差や障害物の無い平らな場所でご使用ください。
- 本製品を装着した状態で重量物を持たないでください。本製品に重量物の負荷を軽減する機能はありません。
- 粉塵・液体などにより滑りやすい環境での使用の際は、十分ご注意ください。その他、滑る環境での使用はお控えください。

### 取扱上のご注意

- 本製品は室内または屋内用です。屋外では使用しないでください。
- 本製品の保管の際は、屋内の平らな場所で行ってください。
- 高温多湿を避け、直射日光が当たらない場所で保管してください。
- 安心してご使用頂くため定期的に点検を実施してください。
- 本製品を運搬または移動する際に、足の上に落下させないように十分にお気をつけて運搬下さい。
- 製品保証期間は3年です。ただし安全上、取扱上の注意を無視しての故障や規格外に改造したものなどは、その限りではありません。また、保証期間終了後の修理については有償となります。
- 近くにお子様がいらないか確認の上、ご使用ください。
- 本製品を装着した状態で車・バイク・自転車などを運転しないでください。
- 本製品を使用して発生した直接および間接の傷害・損害につきまして、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 異常がある場合は、お買い上げの販売元までお問い合わせください。
- 本製品のデザイン、仕様、外観、価格等は製品改良のために予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。
- 本製品の誤った使用により、人身事故、物的損害、社会的な損害などが生じても、弊社では一切の責任を負いかねます。

## 各部の名称



## 使用前点検

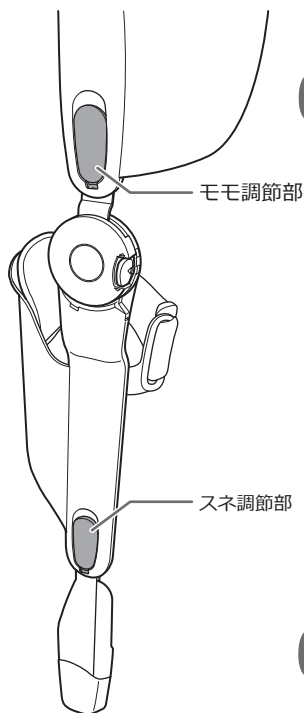
ご使用になる前に、下記の項目を確認してください。

- ロックが正常にかかるか確認してください。
- 各モードが正常に機能するか確認してください。
- 各部品にひび割れビスのゆるみがないか確認してください。
- 各部品に変形がないか確認してください。
- ご自身の身体サイズに調節しご使用ください。不適切なサイズ調節でのご使用は効果を低減させる恐れがあります。

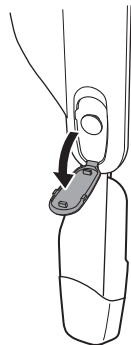
## 長さ調節(スネ部・モモ部)

装着する前に、使用者の身長や体型にフィットするように、スネ部・モモ部の位置を調節してください。

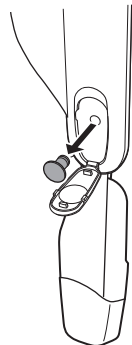
ここではスネ部の調節の手順を説明します。モモ部もスネ部の手順と同様に調節してください。



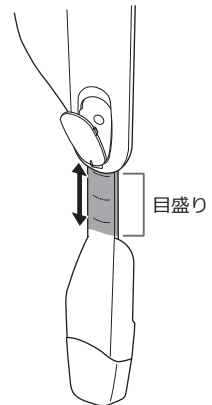
01 カバーを手前に開きます。



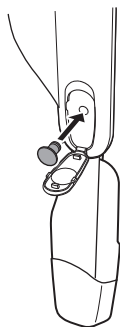
02 セットピンを抜きます。



03 下表を参考に目盛りを合わせます。



04 セットピンを差し込みます。



05 カバーを閉めます。



目盛りの位置と身長を目安  
Sサイズ

目盛り		身長の目安 (cm)
スネ部	モモ部	
●	●	145 ~ 151
●●	●●	152 ~ 157
●●●	●●●	158 ~ 165

Mサイズ

目盛り		身長の目安 (cm)
スネ部	モモ部	
●	●	160 ~ 165
●●	●●	166 ~ 172
●●●	●●●	173 ~ 179
●●●●	●●●●	180 ~ 185

## 各部・付属品の調整について

使用者のフィット感に合わせて、下記を調整してください。

- 長さ調節（スネ部・モモ部）の表は目安です。

使用者の身長や体型にフィットするように、適宜調整してください。

例：使用者の身長が 170cm の場合に、スネ部を「●●」、モモ部を「●●●」に個別調整する等。

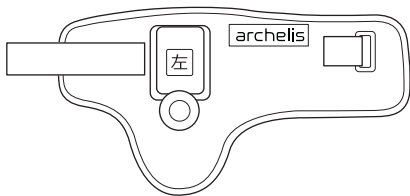
- 本製品にはクッションが 1 脚につき 2 カ所（スネ部の前側、モモ部の後側）付属されています。

使用者の身長や体型にフィットするように、位置を調整してください。

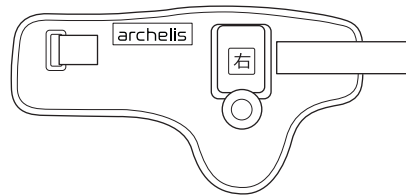
## 装着準備

装着する前に、左右の足首に足首ベルトを巻きます。

### 01 足首ベルトの左右を確認します。



左足用



右足用

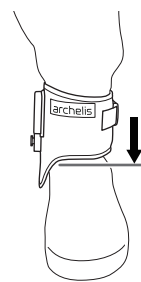
### 02 向きと位置に注意しながら、図のように、足首に巻きます。

- ロゴが正面にきます。
- ジョイント部分が足の内側にきます。
- 凸型になった部分が下向きです。
- 足首ベルトの長さが足りない場合は、延長ベルトを取り付けてください。（5 ページ参照）

## チェック



- 足首ベルトが足の甲に乗るようにして固定され、下にずり落ちないことを確認します。

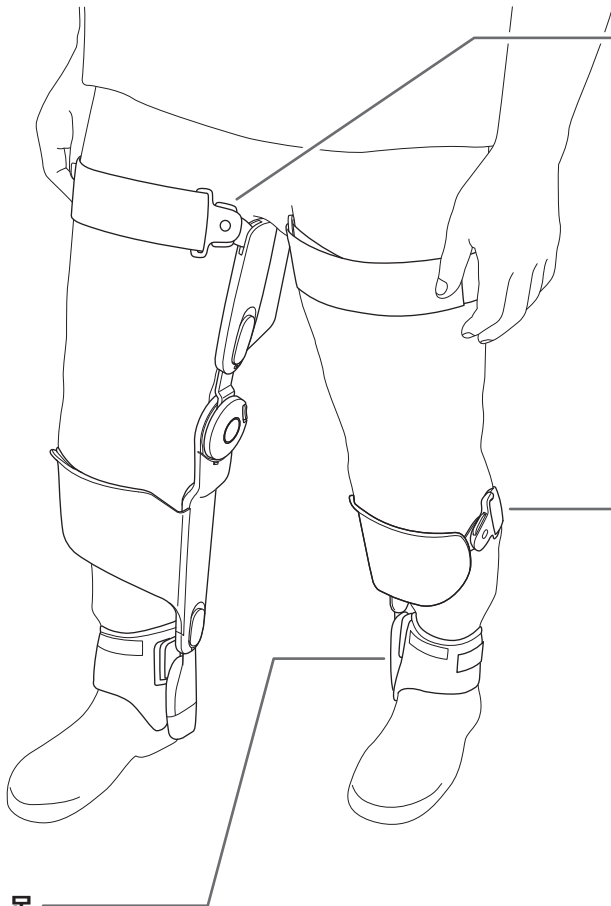


- 空間が空いている場合は、足の甲に乗るまで足首ベルトの位置を下げます。

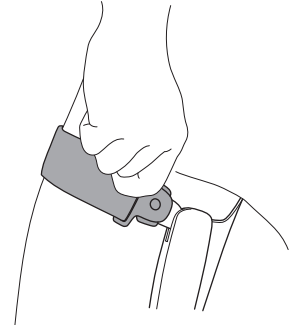
## 装着手順

足・スネ・モモの順に、下から装着してください。装脱着の際、フレームで指を挟むおそれがありますのでお気をつけください。

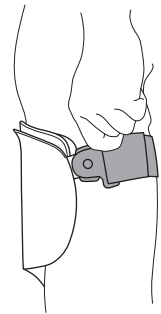
01 足 > 02 スネ > 03 モモ



**03 モモ**  
モモベルトで固定します。



**02 スネ**  
スネベルトで固定します。



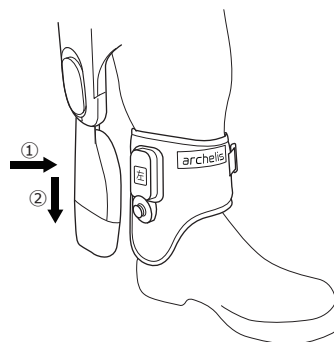
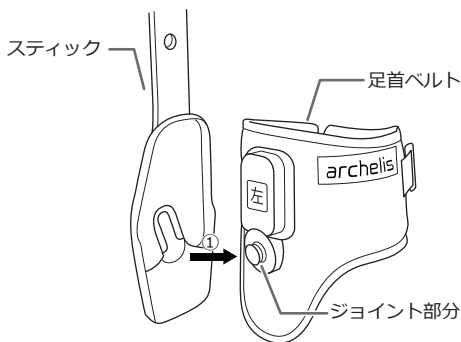
**01 足**  
スティックのガイド溝を、足首ベルトのジョイント部分に合わせます。



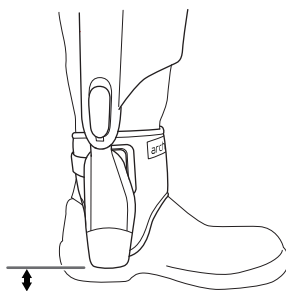
レールに沿わせて下へスライドさせて、足首に固定します。



スティックが足首に正しく固定されていることを確認します。



## チェック



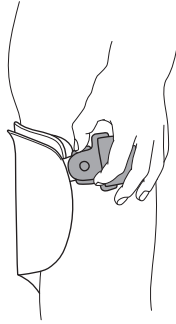
- 立っている状態で、地面から指1本分（1cm程度）離れていることを確認します。
- ずり落ちてくる場合はスネベルト・モモベルトをしっかりと固定してください。ゴム足の高さが合わずに接地する場合は、適切な高さのゴム足に交換してください。（5ページ参照）

## はずし方

モモ・スネ・足の順に、上から装着してください。装着の際、フレームで指を挟むおそれがありますのでお気をつけください。

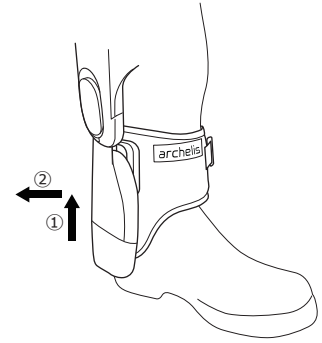
### モモベルト・ヒザベルトのはずし方

バックルの上下をつまみ、取り外します。



### スティックのはずし方

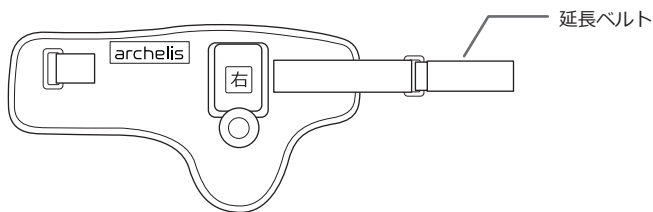
スティックを上へ引上げ、足首ベルトから外します。



## 延長ベルトの取り付け方法

ベルトの長さが足りない場合は、延長ベルトで長さを延長できます。

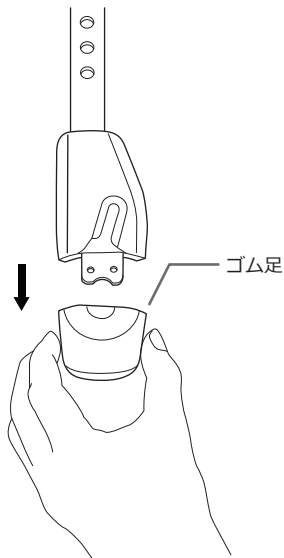
- 01 足首ベルトの面ファスナーに延長ベルトを通します。



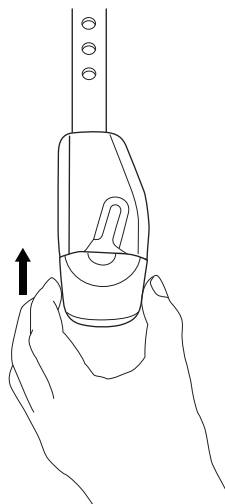
## 足ゴムの交換方法

足ゴムが消耗した、高さが合わない場合は、交換できます。

- 01 スティックから足ゴムを取り外します。



- 02 新しい足ゴムをスティックに取り付けます。



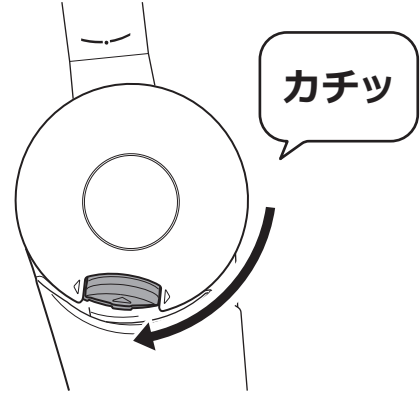
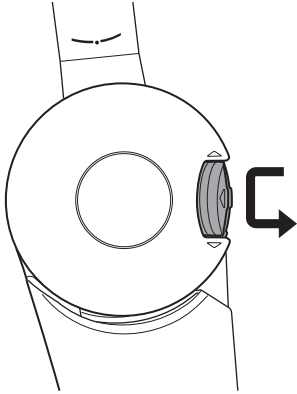
## ロックダイヤルの操作方法

ダイヤルは、本製品に体重がかかっていない状態の時のみ操作できます。手袋、耳栓等を装着してのモード変更後は、製品がロック状態であることを確認してから体重をかけてください。フリーモードの際、フレームで指を挟むおそれがありますのでお気をつけください。

ここではアルケリスモードからフリーモードへ切り替える手順を説明します。

**01** オレンジ色のボタンを押しながら、ダイヤルを少し回します。その後ボタンを離します。

**02** ボタンを離れた状態で「カチッ」と音がするモードセット位置までダイヤルを回します。

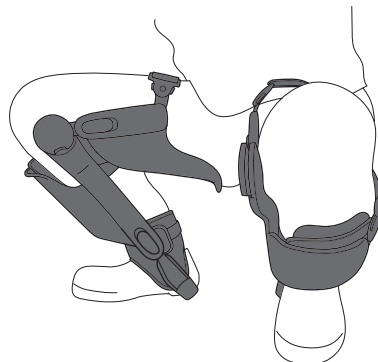


## 各種モードについて

本製品には、歩きやすさや立位保持の状態に応じて、3つのモードがあります。モードの切り替えはロックダイヤルで行います。

	フリーモード	アルケリスモード	スタンドモード
歩きやすさ	◎	○	△
立位保持の状態	保持しない	中腰	直立
姿勢のイメージ			
ロックダイヤルのモードセット位置 (本図は右足を示しています)			

⚠ フリーモードでは座らないでください。破損するおそれがあります。

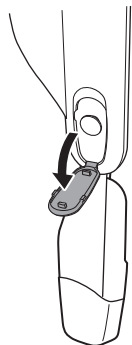


## 足元パーツの取り替え方法

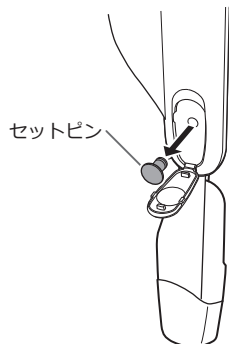
足元パーツはスティックタイプとラチェットバックルタイプの取り替えが可能です。使用環境や作業工程に合わせて、適したタイプを選択してください。スティックタイプで使用する場合は、足首ベルトの装着が必要になります。

ここではスティックタイプからラチェットバックルタイプへ取り替える手順を説明します。

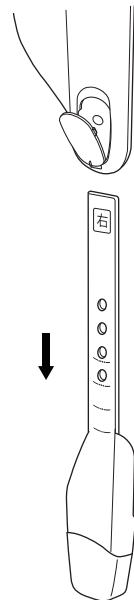
01 カバーを手前に開きます。



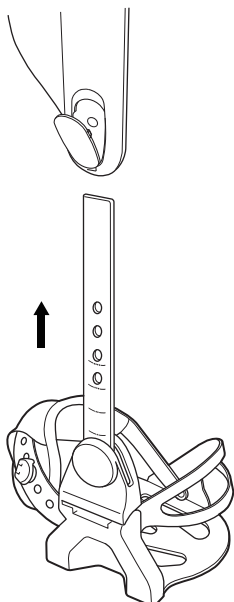
02 セットピンを抜きます。



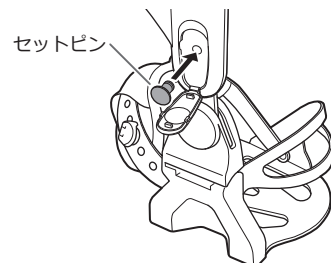
03 本体からスティックタイプの足元パーツを抜き取ります。



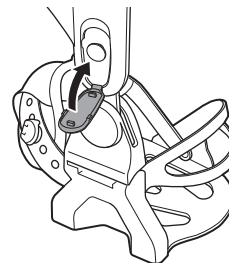
04 ラチェットバックルタイプの足元パーツを差し込みます。



05 セットピンを差し込みます。



06 カバーを閉めます。



## お手入れについて

### 日常のお手入れ・点検

- いつも清潔にして使用してください。
- 汚れがひどい時は、水または中性洗剤をしみこませた布をよく絞ってから拭き取り、やわらかい布でから拭きしてください。
- 可動部に液体が入らないように注意してください。
- リフターユニット、足ゴムが消耗している場合は、交換をしてください。
- ベルト、クッションが破損もしくは著しく汚れた場合は、交換をしてください。

### 【医療現場でのお手入れ】

- 毎回の使用毎に本品全体を拭いてください。  
その際、中性洗剤又はエタノール消毒材、加速化過酸化水素等、適切な液体を使用してください。
- 可動部に液体が入らないように注意してください。
- 血液成分、組織及び塩分等が全て除去されていることを確認してください。
- 本品を清拭後、蒸留水や滅菌水で再度拭き乾燥させてください。
- 超音波洗浄機やジェット式器具洗浄機等は使用しないでください。

## 故障について

- 製品に異常を感じた場合は直ちに使用を中止し、お求めの販売元までご連絡ください。

## 廃棄方法について

- 部品ごとに分別し、産業廃棄物として処分してください。廃棄が難しい場合は、販売元にご連絡ください。

### 【販売元】

### 【製造販売元】

## こんなときには

お困りの際は、以下を参考に対処してください。

症状・現象	対処
ロックダイヤルが回らない	体重の負荷がかかっていない状態で操作してください。
転倒した	フリーモードにして、起き上がってください。
ロックが正常にかからない	使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。
異音がする	使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

## 製品仕様

品名	archelisFX スティック	
品番	arFXS001-S	arFXS001-M
装着可能身長	145cm ~ 165cm	160cm ~ 185cm
許容荷重	65kg まで	90kg まで
寸法 (片足)	17.5cm×28cm×71.5cm	17.5cm×28cm×78.5cm
重量 (片足)	1.7kg	1.8kg
調節可能段階数	3段階 (フリーモード含む)	